

2023



# 論壇

Contribution to  
JAHA



## 「2030年度に向けた成長戦略」 について

スズキ株式会社  
代表取締役 社長

鈴木 俊宏

弊社は、2023年1月に「2030年度に向けた成長戦略」を発表いたしました。ここではカーボンニュートラル社会の実現と、新興国や地域経済への貢献との両立を、スズキらしいモビリティの提供を通じて実現することを戦略の骨子としています。今回はその内容について、ご紹介したいと思います。

### 社是の改定

成長戦略のお話をさせていただく前に、2023年4月に改定した社是についてご紹介をさせていただきます。スズキグループの会社方針を示す社是を1962年の制定以来、61年ぶりに改定いたしました。この社是はスズキの原点として掲げられてきましたが、冒頭にあった「消費者」という言葉について、時代の変化に伴った「お客様」という言い方がより相応しいのではないかとの社内提案を受けて、変更するとともに、全文を新たな書体で書き直しました。

社是では3つの目標を掲げており、①「企業の社会的使命を果たすことへの努力目標（製品づくり）」、②「自分が所属する会社という組織に対する努力目標（会社づくり）」、③「自分自身に対する努力目標（人間づくり）」として、スズキグループ全社員が理解し、実践すべき努力目標として掲げております。



スズキ株式会社「社是」と「行動理念」(2023年改定)

### 「2030年度に向けた成長戦略」を発表

2023年1月26日に「2030年度に向けた成長戦略説明会」を行いました。弊社はお客様の立場になった「価値ある製品」づくりをモットーに、モノづくりの根幹である「小・少・軽・短・美」、柔軟さ・素早さ・チャレンジ精神を忘れない「中小企業型経営」、机上の空論を排した「現場・現物・現実」の三現主義で行動し、スズキらしい2030年度に向けた成長戦略を進めて参ります。

この成長戦略を通じて、主要事業地域である日本・インド・欧州を核にしてカーボンニュートラル社会の実現と、インド・アセアン・アフリカなどの新興国の経済成長にスズキらしい解決策で貢献していき

ます。

四輪車では、お客様のニーズと利用スタイルに対応した、適所適材のEVを開発していきます。まず日本では軽商用B(バッテリー)EVの投入を皮切りに、小型SUV・軽乗用などの投入を予定しており、2030年度までに6モデルを展開する予定です。また軽自動車や小型車向けに新型ハイブリッドを開発し、BEVと合わせることでお客様に多くの選択肢を提供していきます。

続いて欧州では、SUV・BセグメントなどにBEVを広げていき、欧州各国の環境規制やお客様のニーズに合わせて柔軟に対応していきます。

最後にインドでは、BEVだけでなく、あらゆる製品・サービスを提供すべく、ハイブリッド車、CNG、バイオガス、エタノール配合の燃料などを使用したカーボンニュートラルな内燃機関車も継続的に投入していきます。

その他、二輪車・船外機についても2024年度にBEVを投入する他、カーボンニュートラル燃料での対応を検討して参ります。

### インドのバイオガス事業

インドの自動車市場は今後も成長を見込んでいますが、「販売台数の増加」と「CO<sub>2</sub>総排出量削減」の両立に挑戦しなければなりません。そのためのスズキ独自の取り組みとして、インド農村部に多い酪農廃棄物である牛糞を原料とするバイオガス燃料の製造・供給事業へ挑戦して参ります。牛糞が発酵することで発生するバイオガスから、メタンを精製し、圧縮することで「バイオガス燃料」を精製することができます。このバイオガス燃料はCNG車市場シェアの約80%を占めるスズキのCNG車に使用することができます。走行時にCO<sub>2</sub>は発生しますが、大気中のCO<sub>2</sub>をリサイクルして製造する為、カーボンニュートラルな燃料です。インドには、約3億頭の牛がいると言われており、牛10頭から得られる1日分の牛糞で、クルマ1台が1日走行するのに必要な燃料を賄うことができます。

バイオガス事業は、カーボンニュートラルへの貢献だけではなく、経済成長を促し、インド社会に貢

献できると考えており、将来的にアフリカやアセアンなど他地域への展開も視野に入れています。この取り組みは先進国と新興国が協調してCO<sub>2</sub>排出量を削減するパリ協定の趣旨にも合致するものと考えています。



バイオメタンガスによるカーボンニュートラルを目指す取り組み



インドで販売されているワゴンR CNG車  
(G7 広島サミットでの展示車両)

### 最後に

私たちは人と社会に必要とされる会社を目指し、価値ある製品・サービスをお届けして参ります。世界中のお客様の日々を支え、環境にも優しく、いつも身近にあって頼れる生活のパートナーとなる製品・サービスをお届けしていくため、社員一丸となって挑戦を続けていきます。



生活の“パートナー”となる価値ある製品・サービスを提供